

## 長岡市スポーツ施設ストック適正化計画の策定経過について (長岡市スポーツ施設整備基本構想の見直しについて)

### 1. 策定の趣旨

持続可能なスポーツ施設環境（全市的な視点からの適正配置）を構築するための計画として策定し活用していく趣旨から、スポーツ振興ニーズと相対する施設の廃止縮小とのマッチングにまで踏み込んで、ソフト（競技種目や志向、対象年代）とハード（施設環境）両面から**スポーツを取り巻く要素を洗い出し、各地域の人口動態などとも結びつけ検討分析を実施**するもの

### 2. 計画策定の背景

長岡市内のスポーツ・レクリエーション施設は軒並み老朽化を迎え、年々増え続ける修繕等に対して必要な財源を確保できておらず、今後も大規模改修による経費増大が見込まれている。少子高齢社会により、地域ごとに求められるスポーツ施設の量や質も変化しており、**限りある財源の中で、スポーツ振興課が所管する 90 近くの施設をこれまでと同様に維持していくことは非常に困難な状況**にある。

また、近年の光熱水費の高騰などにより、管理運営費が増大し、指定管理施設の利用料金収入は減少してきており、そのための委託料補填も喫緊の課題となっている。

### 3. 策定経過

No.	時期	内容	詳細
1	R 5 ・ 8 ～	1 次評価作成	安全性・機能性・経済性・耐震性から評価
2	R 5 ・ 9 ～	長岡大学業務委託	人口動態等について業務委託 (別紙参照)
3	R 5 ・ 9 ～	策定委員会設置	【委員】 石坂陽之介、上杉栄美、篠田邦彦、土江由紀、渡辺重仁（五十音順、敬称略）
4	R 5 ・ 1 0	第 1 回委員会	1 次評価結果について審議
5	R 5 ・ 1 1	第 2 回委員会 (書面会議)	1 次評価結果再審議
6	R 5 ・ 1 0 ～	2 次評価作成	人口動態・代替施設・財政課題・施設課題から評価
7	R 6 ・ 2	第 3 回委員会	2 次評価結果・最終評価について審議
8	現在～ R 6 年度	結果まとめ	各施設毎の設備更新計画等を関係部局と調整し、個別施設計画を作成
9	R 6 年度～	整備基本構想として、使用料改訂・新たな施設整備を検討	